

入学試験問題用紙

(2026年2月13日実施)

専門科目に関する小論文

受験番号

* 解答は別紙の解答用紙に記入すること。

次の6テーマ(1)～(6)のうちから1テーマを選択して解答しなさい。

(国際協力と国際交流)

(1) 金融機関(銀行、保険会社など)とその利用者(預金者、保険契約者など)との間において情報の非対称性が存在する事例についてとりあげた上で、その情報の非対称性がもたらす弊害およびその弊害への対応策について論じなさい。

(2) 気候変動問題に関して、①その問題の概要、②国際社会によるこれまでの対応、③現在の課題と対応策について、具体的に論じなさい。ただし、下の全ての用語を少なくとも1回は使用すること。

用語：気候変動枠組条約、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)、京都議定書、パリ協定、
米国トランプ政権、再生可能エネルギー

(現代社会と文化)

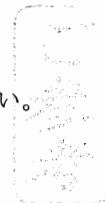
(3) 下の資料1の新聞記事、ならびに資料2の模式図を元にして、次の2点について論じなさい。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

著作権の都合上、問題文の掲載をしておりません。



- (4) 日本の社会福祉の歴史的発展及び現代の社会福祉実践について「宗教」の果たした役割について論じなさい。
なお、キリスト教・仏教・天理教など特定の宗教（宗派等）に限定して論じることは問題ない。



(現代社会とこども)

- (5) 日本では 2024 年の合計特殊出生率は 1.15 であり、出生数も約 66 万人と減少傾向にある（厚生労働省，2025）。様々な対策を行っているにもかかわらず少子化は深刻化しており、社会・経済の持続可能性を揺るがす課題となっている。①日本において少子化が進む要因とは何か。②他国の政策と比較し、日本の少子化に対して今後有効だと思われる政策は何か。それぞれについて論じなさい。
- (6) OECD の「Definition and Selection of Competencies：略称 DeSeCo」プロジェクトにおいて構想された概念である異文化間能力の「キー・コンピテンシー」はグローバル化の進む社会において、国際的に共通するカギとなる資質・能力であるとされている。「キー・コンピテンシー」における「相互作用的に道具を用いる力」「社会的に異質な集団と交流する力」「自律的に活動する力」を育成することに関して、幼児期から青年期までのいずれかの段階に焦点をあてて具体的な教育活動について論じなさい。

入学試験解答用紙
(2026年2月13日実施)

受験番号

専門科目に関する小論文

選択したテーマ番号()



10

20

30

2026年度 同志社女子大学大学院 国際社会システム研究科 修士課程

入学試験解答用紙
(2026年2月13日実施)

受験番号

専門科目に関する小論文

受験番号

40

50

60